山旅人かわら版

Vol.99
2018年
6月配布

一所懸命
心に響く
旅づくり

5年連続募集で全便催行 当社のモンスター企画をご紹介

次号掲載・４月の恒例企画

ガイドは社家 高千穂家生まれ 英彦山と宝満山

たくさんの皆様から行ってみたいというお声を頂き、毎年途絶えること無く催行されるツアーをスタッフの間で「モンスター企画」と呼んでいます。皆様のおかげで、これまでもたくさんのモンスター企画が生まれてきました。近年のモンスター企画代表は何と言っても高千穂有康ガイドの案内する「英彦山」だと思います。正直、英彦山は日本百名山でも無いし、登山に興味の無い方にはあまり有名では無い少し地味なイメージです（ごめんなさい！）。しかし山旅人の英彦山ツアーは違います。地元出身の高千穂ガイドが様々なサプライズを準備、地元の方々との総力戦でとても満足度の高いツアーとなっております。私も以前からスタッフ達の話を聞いて興味を持っておりましたが、同行するのは今年が初めてでした。同行してみて、毎年多くの方々にご参加頂ける理由がよく理解出来ました。ツアー内容について、いろいろお伝えしたい事はありますが、これからご参加頂ける方々の楽しみが薄れるといけません。その辺はあえて控えさせて頂きますが、もしまだ高千穂ガイドの英彦山ツアーに参加された事が無いという方は、是非ともご参加下さい。来年も募集が決まっております。さらに来年はこれまで英彦山ツアーに参加された方にもお勧めしたい新コース「英彦山裏ルートと鷹ノ巣山」という企画も募集が決定しております。お楽しみに！もちろん両コースとも先行予約を受け付けております。

山旅人代表　堀祐希

元々名は彦山でしたが、1729 年、霊元法皇より、天下に抜きん出た霊山であるとして「英」の字が授けられ「英彦山」となりました(発音は「ひこさん」のままです)。 1333 年、長助法親王を座主に迎えて以降現在の社家となる高千穂家はその末裔です。

爽快・快適＆展望絶佳「しまなみ海道」サイクリングのお誘い

瀬戸内海の絶景が楽しめるサイクリング♪

皆様ご存知の通り「しまなみ海道」とは広島県尾道市と愛媛県今治市を結ぶ西瀬戸自動車道の愛称です。向島・因島・生口島・大三島・伯方島・大島を経由して７つの橋が本州と四国を連絡しております。四国と本州をつなぐ３つの道路で唯一自転車でも走行できるのが「しまなみ海道」。点在する島々めぐり、海上を爽快にサイクリングが出来る、サイクリストにとって夢のサイクリングロードです。通常、海上は風も強くサイクリングロードには適しません。しかし「しまなみ海道」は瀬戸内の穏やかな気候とよく整備された自転車専用道路のおかげで、どなたでも安全にサイクリングを楽しむことができます。全長は７０ｋｍ。２～３時間で走破される人もいるそうですが、私達は途中の島で１泊、美味しいスイーツや海の幸を頂きながらの贅沢サイクリング。行程にゆとりがありますので自転車に乗れる方なら誰でもご参加可能なツアーにしております♪

山旅人では「しまなみ海道サイクリング」の他に「琵琶湖一周サイクリング」や日本アルプスの山々を背景にサイクリングを楽しむ「信州サイクリング」、さらに瀬戸内の岡村島、中ノ島、平羅島、大崎下島、豊島、上蒲刈島、下蒲刈島を渡る「とびしま海道サイクリング」や「ゆめしま海道サイクリング」等も計画中です。
おかげさまで「行ってみたい！」というお声もたくさん頂いております。サイクリングツアーにご興味のある方は予めお知らせ下さい。ご参加か否かは別として設定すれば真っ先にお知らせしますよ！山旅人ｽﾀｯﾌ 岡本哲也

日本１００高山について調べてみました

高さだけでは語れない、やまぐに日本の知られざる一面♪

日本の国土は山地、丘陵地はほとんどが森林に覆われており、全国土の約 66%が山と言われています。頂を名峰と呼ぶにふさわしい山々が全国各地に点在していますが、高さを基準にトップから順に１００座(日本１００高山と言います)を取り上げて見ますと、本州の中央に位置する富山県、岐阜県、長野県、山梨県、群馬県、静岡県にほとんどの高山が集約されています。そこで私達がよく知っている日本１００、２００、３００名山に１００高山がいくつ当てはまっているのか調べてみました。

■１００名山(１～１００座)の中には３０座
(白山 五竜岳 鳳凰山 黒部五郎岳 常念岳 空木岳 鹿島槍ヶ岳 笠ヶ岳 八ヶ岳 鷲羽岳 薬師岳 白馬岳 木曽駒ヶ岳 甲斐駒ヶ岳 水晶岳 剱岳 聖岳 立山 乗鞍岳 仙丈ヶ岳 塩見岳 御嶽山 赤石岳 悪沢岳 槍ヶ岳 間ノ岳 穂高岳 北岳 富士山)
■２００名山(１０１～２００座)の中には８座
(鋸岳 燕岳 上河内岳 針ノ木岳 南駒ヶ岳 赤牛岳 大天井岳 農鳥岳)
■３００名山(２０１～３００座)の中には６座
(野口五郎岳 三俣蓮華岳 アサヨ峰 蓮華岳 唐松岳 爺ヶ岳)

写真は夏の四国剣山。
笹原の美しい女性的な山容は多くの登山者にずっと愛されています。

全てを合わせると４４座になりました。これを見てお気づきになられた方もおられると思いますが、高い山＝名山というわけではないことがよく解ります。高い山を順に制覇するという登山も一つのスタイルですが、高さに比例すること無くコースの面白い山、景色の美しい山、花の多い山は沢山あり、昔から日本人に愛されているということですね。私達がまだ知らない山にもきっとそれらの面白さが秘められているかもしれません。山旅人のパンフレットでも、ガイドや添乗員が厳選したまだ知られていない魅力的な山が満載です。
是非興味を持って知らない山に出かけてみませんか。　　山旅人スタッフ　津森豊

日本の秘境１００選 皆様はどこへ訪れた事がありますか

ある日ふと感じた疑問に素直にしたがって、百選はどれだけあるのか調べてみました。まず思い浮かぶのは日本百名山だと思うのですが、ほかにどんなものが思い浮かびますか？実は日本だけでなく世界には色々な百選が存在します。百選の定義とは、「専門の有識者が公募によって選定している」とあるのですが、百選と発表されているテーマの中には百以上あるものもあり、実に奥が深い世界でした（笑)。そんな中で山旅人では日本百名山と、今年からは日本百名城巡る企画を行っております。今回はいろんな百選をたっぷりご紹介したいところですが、あまりにも数が多すぎるため、自然にまつわるものにテーマを絞ってご紹介したいと思います。自然百選のカテゴリーの中で特に私の興味を引いたのは、【日本の秘境百選】。この百選は日本全国を網羅しており、北は北海道から南は九州沖縄まで各地方の秘境を紹介します。中にはここもそうなのかと思う場所も出てくるかもしれません（笑)。

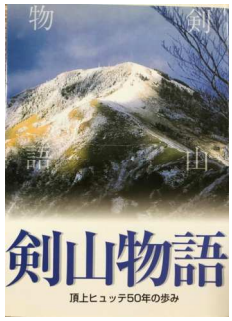
〈北海道エリア〉一番北は礼文島、大雪山、北オホーツク海岸、釧路湿原、野付半島、知床、支笏湖、東雲湖、渡島半島北西原、サロペツ原野、オンネトー、積丹半島
〈東北エリア〉八甲田山、下北半島、恐山、津軽半島西岸、八幡平乳頭温泉、出羽三山、檜枝岐、野岩鉄道沿線、裏磐梯／雄国岩、遠野盆地、内間木胴、重茂半島、十二湖白神山地、飛島、笹谷峠
〈関東甲信越エリア〉小笠原、上高地、佐渡ヶ島、大菩薩嶺、秋山郷、遠山郷、青木ヶ原樹海、尾瀬、奥鬼怒、西沢渓谷、上路の里、木曽路、奥裾花、鍋倉山、奥日光、奥那須、奥秩父両神山、青ヶ島、奥久慈
〈東海北陸エリア〉黒部渓谷、能登半島、白山北麗、五箇山白川郷、寸又峡大井川源流、柿田川、長良川上流、岩村城跡、八尾の里、旧板取宿木ノ芽峠、中伊豆猫越峠、桶ケ谷沼、野麦峠
〈近畿エリア〉十津川郷、琵琶湖竹生島、大台ケ原大杉谷、熊野古道、蛭子山作山古墳、熊野古道、芦生原生林、瀞川渓谷、石楠花峡、神島、古座川、裏高野
〈中国四国エリア〉祖谷渓谷、佐田岬、四万十川、隠岐国賀海岸、島根半島北岸、老婆山、千本山、別子銅山、鯉ヶ窪湿原、野根山街道、氷ノ山西麗、宮島、大堂海岸、奥物部、小豆島、引き明けの森
〈九州沖縄エリア〉高千穂の里、吐噶喇列島、吉野が里遺跡、坊がつる、屋久島、五島列島嵯峨ノ島、阿蘇、椎葉村、鷹島海底遺跡、西表島、国東半島六郷満山、五家荘、銀鏡、石垣島竹富島、与那国島、竹島、黒島、硫黄島

ご存知の場所、訪れたことがある場所、ここもそうなのかと色々感想が分かれる内容になりましたが、皆様はどこの秘境に行ってみたいですか？　ちなみに三大秘境と言われているのが岐阜県に位置する白川郷、徳島県の祖谷峡、宮崎県の椎葉村だそうです。偶然にも私、このひと月で椎葉村（霧立越のツアー)、と祖谷（四国剣山のツアー）に伺いました。
今度の休みは白川郷に行こうかな。
山旅人スタッフ　浮田健一

新居綱男氏の「四国剣山物語」を読んで剣山の魅力再発見

言わずと知れた四国の名峰、日本百名山の１座でもあり、石鎚山に次ぐ西日本第２の高峰です。標高１９５５メートルの大変登りやすい山で、訪れる登山者を四季折々の花、景観で楽しませてくれます。山旅人でも度々お世話になり、登山を始めたばかりの方にもお勧めの山になっています。実は私にとっても山旅人入社後、初めて経験した山小屋泊のツアーが剣山でした。山頂稜線から見える景色に建物等の人工物はほとんど無く、遥か遠くまで山々が連なるあの素敵な光景はとても印象的でした。先日、会社にあった剣山頂上ヒュッテの２代目主人、新居綱男さんが書かれた「四国剣山物語」という本をたまたま見つけ、読んでみました。そこにあったお話を少しだけご紹介します。『剣山』のと聞くと岩がゴロゴロとして先が尖った山かと思われがちですが、その名に似合わず突起状の姿ではなくむしろミヤマクマザサ覆う平原で名前とは正反対に丸い山容をしています。ではなぜ『剣』になったのでしょう？はっきりとした由来は不明ですが３つの有力な説があります。１つ目は、安徳天皇が山頂北端にある宝蔵石の下に剣を埋めたからという説。２つ目は、大剣神社の浦に聳え立つ白い石灰岩の巨石『大剣岩』が剣のように尖っているからという説。そして３つ目は、見ノ越にある剣仁者に祀られた神宝が剣であるという説があります。さらにこの３説だけでなく他の名前（立石山や石立山、こざさ）で呼ばれていたとの記述も残っています。昔から山岳信仰の深い山で知られており、どの説にも歴史やその時代の人々の生活や思いを感じ取ることが出来ます。古剣神社の近くにあるゴヨウマツは『刀掛の松』と呼ばれており、８００年も昔、安徳天皇がこの松に武運を祈ったという伝説が残っています。ですが松の樹齢と時代が異なりこちらは二代目の可能性があるそうです。近くには『衣掛けの松』と呼ばれる松もあったといわれています。当社では初夏の新緑、夏の名花キレンゲショウマ、そして紅葉と緑の笹尾根のコントラストが素晴らしい秋とオールシーズンお楽しみ頂けるツアーバリエーションで募集しております。いずれのコースも山頂のヒュッテで１泊するゆとりの行程なので兄弟山の次郎笈へも足をのばします。ここがまた「見てよし、登って良し」の素晴らしい山なのです。皆様のご参加を心より待ち申し上げております。

山旅人スタッフ　久保世里子



四季旅人　歳時記と今月のお勧め

◆二十四節気の６月の項。

６月前半は「芒種（ぼうしゅ／稲の穂先にある針のような突起を芒（のぎ）といいます＝６月５日～２０日頃）、稲や麦など穂の出る植物の種を蒔く頃」。だんだん雨空が増えてゆきます。旬のものは紫陽花、御田植神事、トマト、アジ。鯵の中でも高級な縞鯵はなんと体長が１ｍのものもあるそうです。二十四節気を更に区分けした七十二候の中では「梅子黄（うめのみきばむ）＝梅の実が薄黄色に色づく頃」。梅雨という言葉は梅の実が熟す頃の雨、という意味です

６月後半は「（夏至＝６月２１日～７月６日頃）、１年で一番昼が長く、夜が短くなる頃」。子供の頃は一番昼が長いのは夏休み中だと信じて疑わなかった懐かしい思い出。旬のものは、鮎、オクラ、冷酒（ひやざけ）。夏のネバネバ野菜は夏バテ予防のこころ強い味方。「ひやざけ」は常温のお酒のことで日本酒の本当の美味しさが出てくるのだそうです（冷酒（れいしゅ）は冷蔵したお酒）。

七十二候は「半夏生（はんげしょうず）」。ハンゲショウは花の咲く時期にだけ葉の上部が真っ白になり、半化粧とも呼ばれます。花の時期が過ぎると緑一色に戻る不思議な植物。（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ資料参考）

◆夏の四季旅人お勧めのツアーです。

・６／１４（木）弘法大師の誕生祭 青葉まつりと高野ねぶたと七福神巡り（出発決定：南海電車利用）

・６／２７（水）白山高山植物園のお花畑散歩と平泉寺白山神社（出発決定：大阪･川西･千里発）

・７／９（月）霧降高原のニッコウキスゲ群生と鬼怒川温泉･五つ星の宿「あさや」（あと少しで出発：ＪＲ利用）

四季旅人スタッフ　徳永恵

青葉祭りを彩る高野ねぶた／白山高山植物園／平泉寺白山神社精進坂／満開のニッコウキスゲ

山旅人メール会員にご登録頂ければ
最新のかわら版をインターネットでご覧頂けます

メール会員にご登録頂ければ、山旅人かわら版をＷＥＢで御覧頂ける様になりました。会員様には毎月新しいかわら版をアップした閲覧専用ページアドレスをお送りします。山旅人メール会員に是非ご登録下さい。詳しくは下記に記載しております。

山旅人かわら版
2014年
一所懸命　心に響く　旅づく

登山者の強い味方、コモパン行動食登山のススメ

イタリア伝統の味
おいしさ長持ちコモのパン
無添加なのに　なぜ日持ちがするの?

常温で日持ちがする理由は、天然酵母（パネトーネ種）を長時間熟成発酵させることにあります。長時間熟成発酵させる製法によって、水分含有量が少ない生地が出来上がります。（これは微生物が活動しにくい環境です。）酸性度の高い生地が出来上がります。熟成発酵の過程で、多くの「糖分」が転化し、日持ちを助ける「糖アルコール」が増加します。以上の事から、カビなどの微生物が育ちにくい状態になり、保存料無添加にも関わらず保存性が良くなるためです。さらに、これらの効果として焼成後も口どけが良く、長期間風味を保つ事ができます。（コモパンホームページより）

常温で日持ちすると言われると、どうしても「美味しくない」と考えてしまいますよね。勝手なイメージとしてはパサパサした感じの味気ないパンを想像してしまいませんか？　私達山旅人スタッフも皆同じイメージだったのであまり期待はしていませんでした。ところが実際に食べてみるとしっとりとして食べやすく、独特の風味と口どけが心地よい、日持ちうんぬんよりもとにかく 味のレベルが高いという印象でした。いくつか購入して山へ行かない家族や知人にも食べてもらいましたが皆一様に美味しいと高い評価でした。その上で常温長期保存が可能というのだからとってもありがたいです。種類も豊富、栄養価も高いので登山者の強い味方です。私達山旅人スタッフもまだ試していない種類が多いので、これからどんどん試して皆様にご報告させて頂きます。どうぞお楽しみに♪

山で飲むコーヒーとコモパンは相性抜群。これからは山旅人の定番になるかも？（デニッシュ塩バニラ）

山旅人のツアーへ初めてご参加のお客様へ	この度は山旅人をご利用頂きまして誠にありがとうございます。こちらは当社サービスのご案内です。

●ご希望の方へ「日本百名山登頂カード」と「九州百名山登頂カード」を差し上げます。

まずは百名山登頂アンケートで（添乗員にご請求下さい）これまで登った百名山についてお答え下さい。
登頂された山にハンコを押したカードを後日、当社からご自宅へお送りします。
日本百名山を含むツアーへご参加の際お持ち下さい。添乗員が登頂した山にハンコを押します。
個人山行、他社ツアーでの登頂も自己申告をして頂ければハンコを押します。

※ハンコを押すのは当社ツアー参加中に限ります。（当社事務所を含むツアー以外の場所では押せませんのでご了承下さい）
※百座すべてを登頂された方には当社より素敵なプレゼントを進呈させて頂きます。
※すでに百名山をすべて登頂されたという方も希望であればカードをお渡しします。（もちろんプレゼントも差し上げます！）
※その他、ご不明な点はお気軽に添乗員まで・・・

●山旅人ポイントカードはお名前をご記入の上、ツアーにご参加頂いた際、添乗員へお渡し下さい。

本日お渡ししたポイントカードはご参加頂いた際、添乗員がそのツアー日数分（例：日帰り１個、１泊２日２個）のハンコを押させて頂きます。６個貯まると次回以降のツアーで１０００円をキャッシュバックします。

※利用はご本人のみ、キャッシュバックは１ツアー１枚限りとなります。
　但しツアー日数が７日以上は２枚利用可、１３日以上は３枚利用可、１９日以上は４枚利用可となります。(2018 年 3 月より)
※夜行フェリーは往復で１個となります。（片夜行の場合はポイント加算無し）
※個人プラン、買取企画等のパンフレット未掲載ツアーはポイント、キャッシュバックの対象となりません。

●山旅人メール会員登録で本日ポイント２つ追加　登録専用アドレス touroku@yamatabito.com

携帯電話・パソコン どちらでも OK！メール会員に登録するだけでポイントカードのハンコを２つサービス！登録は下記の登録専用アドレスへメールを送るだけ。もし面倒なら登録は添乗員が代行します。（携帯電話持参の方）情報送信は月に数回、催行状況や新規募集ツアーの情報をお知らせします。こんな時にメールが届きます・・・
「パンフレット未掲載の新企画募集を開始した時」「山旅人のツアー催行状況を更新した時」
「満席のツアーに空席が出た時」…等々
※必ず件名に「メール会員登録」本文に登録者の氏名を入力してから送信してください。
※年会費や入会金不要　解約はＥメール・ＦＡＸ・お電話でいつでも受け賜ります。
※お預かりしたアドレスは厳重に管理し、山旅人の旅行情報関係以外のメールは送信致しません。

●当社では添乗員スタッフの撮影したビデオ販売や写真の無料ダウンロードサービスがあります。

山旅人のツアーでは、スタッフがビデオ・写真の撮影をします。撮影したビデオ・写真をご希望の方は 120 分ＤＶD1 本 1000 円（写真はＣD500 円・プリント７枚 500 円）各送料込で販売致します。120 分に収まれば何コースでも 1000 円です。いくつかのコースをためてから注文して頂いても結構ですし、気に入ったビデオ１コースだけを注文して頂いても結構です。ご注文・お支払いは添乗員まで。後日ご自宅へお送り致します。
さらにパソコンやスマートフォンで当社ブログページから添乗員の撮影した画像データを無料でダウンロードする事も出来ます。詳しくは添乗員までお問合せ下さい。
※例え 5 分のみのビデオを 1 本で注文されても 1000 円となります。※すべてのコースでビデオ撮影サービスをご提供するとは限りません。悪天候時やトラブル発生時、危険箇所が多い行程等、当社スタッフの判断でことわりなくビデオ撮影を中断・又は中止する場合もあります。その他、ビデオカメラの故障や機材不足の場合でも撮影は行いません。

●山旅人の募集スケジュール　春夏号(5 月～9 月)は１月発送　秋春号(10 月～4 月)は７月発送です。

１月発送 夏秋号…５月～９月出発の新ツアーと１０月～１１月出発の先行発表ツアーを掲載
７月発送 秋春号…１０月～１１月出発の追加設定ツアーと１２月～翌年４月出発の新ツアーを掲載
次号のパンフレットは秋春号です。２０１８年７月発送予定
決定したコースを順次お知らせ致しますので、お気に入りの企画には先行予約をお入れ下さい。

株式会社　山旅人 TEL：0798-56-1026　FAX：0798-53-5379

〒662-0825 西宮市門戸荘 18-38 E メール：info@yamatabito.com　観光庁長官登録旅行業第 2015 号　全国旅行業協会正会員